

平成 20 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ガーラ
代 表 者 代表取締役社長 廣末 紀之
(コード番号 4777 大証ヘラクレス)
問 合 せ 先 取締役財務統括部長 藤田 公司
(TEL 03-5778-0321 (代表))

業績予想の修正（業績の見通し）及び 特別利益及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社における平成 20 年 3 月期の連結・個別業績見込みが、前期の実績値と比較して、差異が生じる見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、下記の通り特別利益及び特別損失の計上を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

なお、当社は当期に対する業績予想は公表しておりません。

記

1 平成 20 年 3 月期の連結業績の見通し（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円，%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (A)	1,682	△192	△299
当 期 見 通 し (B)	2,945	△186	△422
増 減 額 (B－A)	1,262	5	△123
増 減 率 (%)	75.0	3.0	△41.1

2 平成 20 年 3 月期の個別業績の見通し（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円，%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (A)	567	△238	△300
当 期 の 見 通 し (B)	563	△376	△471
増 減 額 (B－A)	△4	△138	△171
増 減 率 (%)	△0.8	△57.9	△56.9

3 業績見込みについて

(1) 連結業績

当期の連結業績は、当社グループにおける事業拡大により、売上高は前期から大幅に増加しました。

一方で破産更生債権等に対する貸倒引当金繰入額の計上、投資有価証券評価損の計上等により、純利益は前期実績を下回る見込みです。

(2) 個別業績

当期の個別業績は、データマイニング事業の簡易分割化や、子会社の管理費用の増加、さらに、ストック・オプション付与による株式報酬費用及び破産更生債権等に対する貸倒引当金繰入額の計上、投資有価証券評価損の計上等により、経常利益、純利益は前期実績を下回る見込みです。

4 特別利益・特別損失の発生について

当社は、当期連結業績において、166,539 千円の特別利益を計上します。主な内訳は、新株予約権の戻入益 142,219 千円であります。また、特別損失 258,653 千円を計上いたします。主な内訳は、貸倒引当金繰入額 155,000 千円、投資有価証券評価損 71,829 千円となっております。

5 平成 21 年 3 月期通期業績予想について

当社は、新規ゲームおよび新規エリア（海外）での事業展開における業績予想が極めて困難であることから、業績予想の公表を差し控えさせていただいております。

以 上